



平成26年度が始まりました

4月7日(月)、1学期始業式を執り行いました。昨年度末は甲子園の応援やその後の甲子園インフルエンザの蔓延もあり、落ち着いて年度の締めくくりができず春休みを迎えてしまいましたが、次のステップへの気持ちの切り替えは上手くできたでしょうか。気持ちも新たに走り続ける姿を期待しています。



始業式に先立ち4日には**離任式**が行われました。今年は厳しくも温かい授業の小笠原千晶先生(国語)が定年退職を迎えられました。また教育相談などで生徒を丁寧に支えてくれた小阪直美先生(数学)は箕島高校へ、生徒指導や部活動指導で海南高校をまっすぐに鍛えてくれた森下康士先生(体育)は和歌山北高校(北校舎)へ、生徒とともに熱心に部活動や生徒会活動に取り組んでくれた高田美砂子先生(理科)は熊野高校へ転任されました。それぞれの先生方からのご挨拶の後、村越生徒会長からも先生方一人ひとりのエピソードを交えたお別れの挨拶を行い、花束を贈ってお別れをしました。

これからよろしくお願ひします

始業式当日には新任式が行われました。新しくお迎えした児島洋幸先生(体育・耐久高校から)、小竹博允先生(社会・笠田高校から)、和田操先生(数学・日高中津分校から)、中村謙太先生(理科・新規採用)、安永元樹先生(体育・新規採用)、東方麻乃先生(理科・日高高校から)、馬場利枝子先生(理科・笠田高校から)、増井里美先生(国語・新卒)の8名の先生方を紹介しました。児島先生の代表のご挨拶の後、井上生徒会副会長が歓迎の挨拶をしました。



厳肅な入学式でした



始業式の翌日、8日(火)に入学式を執り行いました。吹奏楽部の演奏の中、緊張した面持ちの新生入生が拍手とともに入場し、各担任より一人ひとり呼名され、教養理学科40名、普通科160名、合計200名の入学が学校長より許可されました。新生入生を代表して井口純希くんが宣誓を行い、学校長の式辞、田井一好静波会長の祝辞と続き、厳肅な雰囲気での入学式が無事に終了しました。

チーム海南が揃いました

新生入生の先輩達との対面式は9日(水)に行われ、新生入生を代表



して若林真以さんが堂々と挨拶を行いました。それを受けて、井上生徒会副会長も歓迎の挨拶を行い、海南高校全校生徒594名が一体となりました。チーム海南のスタートです。

新生入生達は様々な説明会やクラブ紹介、ホームルームでは担任の先生からも色々な説明を受け、非常に忙しくも充実感のある日々を送っていました。14日にはクラブ登録があり、15日、16日の両日には緊張のクラブ初会合がありました。4月が終わろうとしている中、やっと授業も落ち着いて進み始め、新生入生達は中学校とひと味もふた味も違った高校の授業と格闘しています。これからの活躍を心から期待しています。

チーム海南の固め直し

4月18日(金)に3年生の遠足が行われました。海南高校では春の遠足は3年生のみです。11月に1年生は健脚遠足が、2年生は沖縄修学旅行が行われますが、3年生は進路実現に向けて目が上がりしている時期なので、3年生については4月に「チーム海南」をしっかり固めて進路実現に向かいます。



集中学習に参加しよう

本年もゴールデンウィークを中心に集中学習会を企画しました。チューターを本校卒業生にお願いし、自習室を開放した休日の学習会です。クラブ活動の前後でも、短時間でもかまいません。集中して学習する習慣をここでつけて欲しいと願っての企画です。一人で勉強すると誘惑に負けそうな人もぜひ参加して下さい。きっと良いものが身につくと思います。もちろん全学年が対象です。

5月の予定

- 1日 街頭指導
- 2日 クラスマッチ
- 4日 吹奏楽部定期演奏会(和歌浦アートキューブ)
- 5日 軽音楽部ライブ(和歌浦アートキューブ)
- 8日 公務員模試
- 12日 中間考査発表
- 13日 進路LHR(合格体験記)
- 15日 遊歩道交通指導
- 19日 中間考査(-4/22)
- 20日 自転車点検
- 21日 静波会総会 学級または学年懇談会
- 22日 薬物乱用防止講演(1年)
- 23日 総合体育大会壮行式
- 24日 看護医療模試
- 26日 教育実習開始
- 27日 生徒総会
- 29日 公務員模試